

札幌の知られざる場所を発掘し、そのストーリーを映画化する

「Sapporo Movie Sketch」

The place has a story 場所にはストーリーがある。



その場所にひっそりと息づく...

エピソードを企画化できる映像クリエイターを募集

1企画あたり 最大 50 万円の制作費を助成

Inter x corss Creative Center

Inter x cross Creative Center (ICC) では、人材育成の一環として映像産業に従事する市内若手クリエイター、パフォーマー、シナリオライター、ミュージシャン等のコンテンツ制作を支援すると共に、そのコンテンツのプロモーションを国内外で展開する他、札幌の街、歴史、物語を改めて魅力あるものとして再認識を促すことにより市民のシビックプライドを育てる活動を行っています。

この活動の一環として、“The place has a story : 場所にはストーリーがある。”をコンセプトに、札幌のまだまだ知られていない魅力的な場所や街並みをアピールすべく、そこにまつわるエピソードをもとにしたオリジナルのショートムービーを企画化できる人材を募集します。

プレゼンテーションと審査会を経て採用された企画は、実際のショートムービーとして制作していただき、制作関係者・出演者のプロフィールとともに YouTube 等のインターネットにて公開、さらには映画祭や映像関係イベントの場で国内外の映像関連事業者等に PR ツールを配布するなど、積極的なプロモーションを行います。

募集要項

1 目的

若手クリエイター等の制作技術の向上及び幅広い情報発信の場を設けることで、札幌市内の映像監督、シナリオライター等の人材を育成するとともに、シティプロモーションや新たな観光資源の発掘を行う。

2 応募資格

市民より公募したエピソードを企画化できる札幌市内で活動する映像作家等。
予算管理は、映像作家、ないしはその制作チームにて必ず行うものとする。
ただし、2年連続で助成を受けた者は、その翌年度応募することができない。

3 募集内容

- (1) ショートムービーの素材となる札幌の1つの「場所」に着目し、その「場所」にまつわるエピソードにもとづく企画を募集
- (2) ロケ地として紹介したい市内の知られざる「場所」を、ショートムービー仕立てにすることでより魅力的に見せることのできる企画を募集

4 制作に関する助成

- (1) 札幌市内のクリエイターによる制作を基本とし、撮影、編集、英語字幕制作等に係る実費相当分について、最大50万円までを助成。
- (2) 制作にあたり、ICC内デジタル工房の編集費用、機材貸し出し費用及びICC施設利用料を免除。
- (3) 制作された作品をYouTubeにて全世界に向けて配信するほか、専用のiPhoneアプリへの収録、国内外映画祭等での配布等積極的なプロモーション。

5 応募方法

下記Facebookページ特設応募フォームからの応募となります。

[Facebook ページ] <https://www.facebook.com/movie.sketch>

[特設応募フォーム] <https://business.form-mailer.jp/fms/bd6ed60044771>

6 応募期限・提出書類

平成27年7月11日（土）～8月17日（月）12：00まで

- * 8月17日（月）までに、【企画書・プロット・予算計画書】を提出すること
- * 公募したエピソードの中から最大3件まで応募が可能

7 審査

助成対象企画の決定にあたっては、当財団が組織する審査委員会にて書類による予備審査を下記審査基準を勘案し実施いたします。その後、通過した企画については、8月22日（土）のコンペティションにてプレゼンテーションを実施のうえ、最大3企画までを選定いたします。

なお、選定された企画提案者は、翌日の8月23日（日）に開催する「企画ブラッシュアップ」の為のワークショップに必ず参加すること。

[審査基準]

- ・実現性があるか
- ・コンセプトが活かされているか
- ・札幌を対外的にアピールできる内容であるか
- ・映像作品としてユニークであるか

8 選考及び制作のプロセス（概要）

応募者	事務局	提出物の確認等
企画応募 ↓ プレゼン準備 ↓ プレゼン※1 ↓ 採用企画を対象 ↓ プリ・プロダクション	企画受付 【7/11（土）～8/17（月）】 （審査会準備） ↓ 審査会 【8/22（土）】 ※2 採否決定 【審査会翌日 8/23（日）】 ↓ 監修による企画のブラッシュアップ	・企画書 ・プロット ・予算計画書
企画内容の決定（9月上旬）		採択されたディレクターは「映像制作助成金交付要綱・実施細則」に従い各書類を提出。
※3「映像制作助成金・概算交付申請書（様式1）」提出 ↓ 「概算払い請求書」を提出	※4 助成金概算交付の決定後、文書にて通知 ↓ 助成金の概算払い	
助成金概算交付の決定（9月上旬）		
【9月～10月下旬】 プロダクション 【11月上旬まで】 ポスト・プロダクション	随時、各スケジュールに沿って撮影に同行	
一次納品 【12/18（金）】 、試写（その後、最終調整）		
↓ 最終納品 【1/29（金）】		最終納品後、1週間以内に報告書類等を提出。
↓（1週間以内に） 「映像制作助成金・実績報告書（様式2）」提出 ↓ 精算（※差額は返金）	報告書、決算書等の検査後、助成金額を確定。文書にて通知。	

※1 1企画当たり5分間程度で実施。方法は自由。

※2 当財団が組織する審査委員会にて審査。

※3 報告時の内容と大幅に異なる場合は、助成金の返納を求められる場合もあります。

※4 助成金の対象期間は、「助成金概算払い決定通知」の発行日以降となります。

発行日以前の経費は対象となりません。

9 最終提出書類

- (1) 採用企画に沿ったショートムービー（5分～15分）英語字幕付き（必須）
1920×1080 Apple pro Res 推奨 それに準拠するフォーマットで。
- (2) 作品紹介文（200文字程度：日英両方）と作品紹介画像（計6枚）
画像は、キービジュアル1枚（タイトル付）、劇中より5枚
- (3) 主なスタッフ出演者等プロフィール
 - ・監督紹介文（200文字：日英両方）と写真（正方形1枚、1,000pix ×1,000pix）
 - ・メインキャスト紹介文（最大5人まで）
紹介文(200文字程度/人:日英両方)と写真(正方形1枚/人、1,000pix×1,000pix)
 - ・撮影に関した全キャストとスタッフ名一覧と役割（日英両方）
- (4) 制作時の状況写真（各ロケーションにて10枚以上）

10 作品の著作権等

- (1) 各作品の著作権は映画制作者に帰属するものであるが、クリエイターや札幌市内ロケ地のプロモーション等、ICC、及び札幌市が「Sapporo Movie Sketch」の事業目的にもとづいて作品を利用する場合には、制作者は同団体に対して各作品の利用許諾を与えるものとする。
- (2) 作品中に音楽、映像等、他著作者による著作物が含まれる場合は、当該著作物に係る権利関係の問題を解決しておくこと。
- (3) 撮影許可、肖像権の確認が必要なものについては、事前に許可、承諾を得ること。
(無許可撮影は禁止する。)

上記、すべての項目をお読みいただき、本事業の趣旨をご理解のうえ、ご応募いただくようお願いいたします。

問い合わせ先

一般財団法人さっぽろ産業振興財団

Inter × cross Creative Center（担当：クラモト、オカダ）

〒003-0005 札幌市豊白石区東札幌5条1丁目1-1

電話：011-817-8911 e-mail：info@icc-jp.com